

第 33 期

中間事業報告書

平成16年10月21日 >>> 平成17年4月20日



総合建設コンサルタント

株式会社 キタック

東京・仙台・上越・佐渡・山形・福島

〒950-0965 新潟市新光町10番地2
TEL (025) 281-1111 (大代表) FAX (025) 281-0001
<http://www.kitac.co.jp/>

KITAC

株式会社 キタック

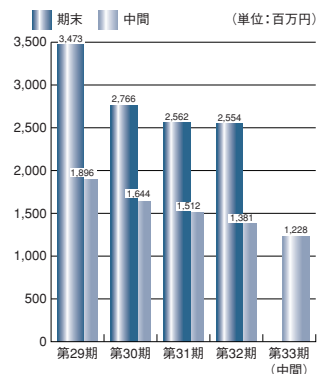
R100 PRINTED WITH
ISOYINK
古紙回収率100%再生紙
を使用しています。 環境に配慮した「大豆インキ」
を使用しています。

JASDAQ
証券コード 4707

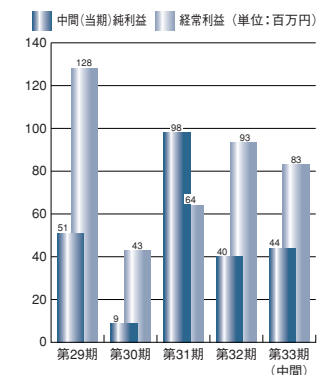
●財務ハイライト（連結）

株主の皆様へ

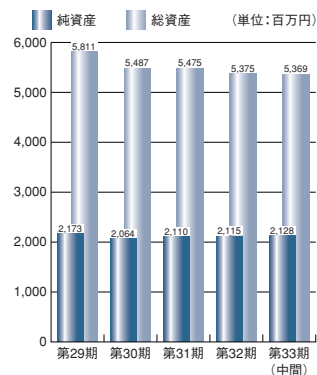
売上高



中間(当期)純利益／経常利益



純資産／総資産



株主の皆様には、ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。

ここに第33期中間期（平成16年10月21日～平成17年4月20日）の営業の概況につきまして、ご報告申し上げます。

■当中間連結会計期間の概況

当中間連結会計期間におけるわが国経済は、好調な輸出に支えられて企業収益の改善や民間設備投資の増加などにより個人消費も底堅く推移しましたが、原油、鋼材価格の高騰などによる先行き不透明感そして国・地方自治体の慢性的な財政難を背景にして、本格的な景気回復に至らぬまま、依然として厳しい状況で推移いたしました。

その中で、当社グループの属する建設コンサルタント業界の市場環境につきましても、予算縮減による国・地方自治体の公共投資抑制政策により、業務量の減少ならびに受注単価の引き下げが継続しており、前連結会計年度に引き続き厳しい状況が続きました。

このような状況のもとで、当社グループは、より幅広い顧客層に対し積極的に営業展開し、受注の確保に取り組み、さらには新潟県中越地震による災害特需の影響などを受けた結果、当中間連結会計期間における連結受注高は15億7千8百万円（前年同期比53.0%増）と増加いたしました。しかしながら、被災地が豪雪地域であったため工期延長などにより連結売上高は12億2千8百万円（同11.1%減）と減収になりましたが、徹底した原価管理を実施したことにより連結営業利益1億1千4百万円（同9.9%増）、連結経常利益8千3百万円（同9.9%増）、連結中間純利益4千4百万円（同5.0%増）と増益になりました。

■通期の見通し

通期の見通しといたしましては、国および地方自治体の公共事業費見直しなどにより引き続き公共投資は縮小傾向にあり、特に地方自治体においては一段と削減され、市場は厳しい競争状態が続くものと予想されます。

このような状況のもと、当社グループといたしましては、過去に蓄積された優れた技術、ノウハウをベースにした他社と異なる知的資産を用いて、従来業務を確保するよう努力し、同時に、新しい分野として「都市再生のマスタープラン」、「エネルギービジョン」、「土木・建築の構造物耐震診断及びメンテナンス」や「環境関連業務」ならびに自治体の合併に伴うニュービジネスの開拓などに積極的に資源を投入し、時代のニーズに合わせた組織を構築いたします。

また、他社と差別化した手法を用いた技術提案を積極的に営業活動に取り入れ、受注目標を達成するように努めるとともに、引き続きコスト管理を徹底し、利益目標の達成に努める所存です。

株主の皆様におかれましては、今後とも一層のご支援とご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

平成17年7月
代表取締役社長 中山 輝也



CONTENTS

株主の皆様へ……1

Topics……2

中間連結貸借対照表……4

中間連結損益計算書/中間連結剰余金計算書……5

中間連結キャッシュフロー計算書……6

個別中間財務諸表……7

事業の概要・株主メモ……8

会社概要……9

KITAC・フロンティア

リモートセンシング技術への取り組み

(対象物に直接触れずに対象物の大きさ、形及び性質を観測する技術)

■ 衛星画像販売

- ・業務に利用する情報技術の拡充を目指し、複数の衛星から撮影された立体衛星画像を利用できるようになりました
- ・新潟県内の衛星画像販売は、コンサルタント業界独占契約をしています

■ 立体レーザースキャニングの活用

(レーザーを使用し、対象物の立体形状を計測する3次元空間測量技術)

- ・地上レーザーを活用して業務を行っています
- ・航空機からレーザーを照射し、立体映像を作成して当社の業務に活用しています

主要事業の内容

■ 調査

- 土質、地質に関する調査・試験・計測・解析、地下及び海底探査・解析、土木構造物の診断及び補修調査
- 地下水、地熱、地下資源に関する調査解析
- 環境についての調査・解析、企画、立案

■ 設計

- 土木構造物(地盤)設計、橋梁・トンネル・構造物設計、道路設計、河川砂防海岸設計、上下水道設計、都市計画設計、ダム設計、地すべり急傾斜地対策設計など土木設計、構造物の維持管理に関する企画、立案

■ 一級建築士事務所

■ 測量

中間連結貸借対照表 (平成17年4月20日現在)

●中間連結貸借対照表

(単位:千円)

| 科 目 | 金 額 | 科 目 | 金 額 |
|--------------------|-----------|-----------------|-----------|
| (資産の部) | | (負債の部) | |
| 流動資産 | 1,446,545 | 流動負債 | 1,040,025 |
| 現金及び預金 | 517,780 | 業務未払金 | 126,308 |
| 受取手形及び 完成業務未収入金 | 526,621 | 短期借入金 | 416,332 |
| たな卸資産 | 359,201 | 未払金 | 134,321 |
| 繰延税金資産 | 27,396 | 未成業務受入金 | 272,447 |
| その他 | 17,020 | 未払法人税等 | 40,158 |
| 貸倒引当金 | △1,476 | 未払消費税等 | 3,170 |
| 固定資産 | 3,923,037 | 賞与引当金 | 43,311 |
| 有形固定資産 | 3,632,214 | その他 | 3,975 |
| 建物及び構築物 | 484,742 | 固定負債 | 2,200,795 |
| 機械装置及び運搬具 | 6,581 | 社債 | 700,000 |
| 工具器具備品 | 387,608 | 長期借入金 | 1,230,145 |
| 賃貸資産 | 525,606 | 退職給付引当金 | 86,394 |
| 土地 | 2,227,674 | 役員退職慰労引当金 | 168,636 |
| 無形固定資産 | 15,332 | その他 | 15,619 |
| 投資その他の資産 | 275,490 | 負債合計 | 3,240,820 |
| 投資有価証券 | 130,010 | (少数株主持分) | |
| 繰延税金資産 | 92,662 | 少数株主持分 | — |
| その他 | 53,317 | (資本の部) | |
| 貸倒引当金 | △500 | 資本金 | 479,885 |
| 資産合計 | 5,369,582 | 資本剰余金 | 306,201 |
| | | 利益剰余金 | 1,448,591 |
| | | その他有価証券評価差額金 | 4,461 |
| | | 自己株式 | △110,376 |
| | | 資本合計 | 2,128,762 |
| | | 負債、少数株主持分及び資本合計 | 5,369,582 |

(注) 1.有形固定資産の減価償却累計額…1,118,240千円
2.担保に供している資産 流動資産及び有形固定資産…3,105,832千円
3.自己株式の数…368,000株

中間連結損益計算書/中間連結剰余金計算書 (自平成16年10月21日 至平成17年4月20日)

●中間連結損益計算書

(単位:千円)

| 科 目 | 金 額 | |
|--------------|--------|-----------|
| 売上高 | | 1,228,968 |
| 売上原価 | | 818,199 |
| 売上総利益 | | 410,768 |
| 販売費及び一般管理費 | | 296,068 |
| 営業利益 | | 114,699 |
| 営業外収益 | | |
| 受取利息 | 27 | |
| 受取配当金 | 375 | |
| 機器等賃貸収入 | 529 | |
| その他の | 488 | 1,419 |
| 営業外費用 | | |
| 支払利息 | 28,191 | |
| その他の | 4,348 | 32,539 |
| 経常利益 | | 83,579 |
| 特別利益 | | |
| 貸倒引当金戻入益 | 449 | 449 |
| 特別損失 | | |
| 固定資産処分損 | 371 | 371 |
| 税金等調整前中間純利益 | | 83,656 |
| 法人税、住民税及び事業税 | 37,466 | |
| 法人税等調整額 | 1,918 | 39,384 |
| 中間純利益 | | 44,272 |

(注) 1株当たりの中間純利益(期中平均発行済株式総数により算出)…7円90銭

●中間連結剰余金計算書

(単位:千円)

| (資本剰余金の部) | | |
|-------------|--------|-----------|
| 資本剰余金期首残高 | | 306,201 |
| 資本剰余金中間期末残高 | | 306,201 |
| (利益剰余金の部) | | |
| 利益剰余金期首残高 | | 1,446,326 |
| 利益剰余金増加高 | | |
| 中間純利益 | 44,272 | 44,272 |
| 利益剰余金減少高 | | |
| 配当金 | 42,007 | 42,007 |
| 利益剰余金中間期末残高 | | 1,448,591 |

中間連結キャッシュ・フロー計算書 (自平成16年10月21日 至平成17年4月20日)

●中間連結キャッシュ・フロー計算書 (要旨) (単位:千円)

| 科 目 | 金 額 |
|----------------------------|--------------------|
| 営業活動によるキャッシュ・フロー(うち、減価償却費) | 360,203 (35,865) |
| 投資活動によるキャッシュ・フロー(うち、設備投資額) | △11,695 (△265) |
| 財務活動によるキャッシュ・フロー(うち、配当金) | △299,483 (△42,007) |
| 現金及び現金同等物の増加額 | 49,024 |
| 現金及び現金同等物の期首残高 | 468,756 |
| 現金及び現金同等物の中間期末残高 | 517,780 |

■キャッシュ・フローの状況

当中間連結会計期間における現金及び現金同等物(以下「資金」という)は、営業活動による資金の増加はありましたが、投資活動ならびに財務活動による資金の減少により、当中間連結会計期間末には5億1千7百万円(前年同期比3千8百万円減少)となりました。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動の結果得られた資金は、3億6千万円(前年同期は6億5千万円の獲得)となりました。これは、主に税金等調整前中間純利益8千3百万円、減価償却費3千5百万円、未成業務受入金の増加額2億7千万円等によるものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動の結果使用した資金は、1千1百万円(前年同期は3千1百万円の獲得)となりました。これは、主に投資有価証券の取得による支出1千万円等によるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動の結果使用した資金は、2億9千9百万円(前年同期は4億6千3百万円の使用)となりました。これは、主に長期借入金の返済による支出1億5千7百万円、短期借入金の純減少額1億円等によるものであります。

環境にやさしいエネルギーづくり



当社製マイクロ風力発電機 (当社駐車場)

個別中間貸借対照表 (平成17年4月20日現在)
個別中間損益計算書 (自平成16年10月21日 至平成17年4月20日)

●個別中間貸借対照表 (単位:千円)

| 科 目 | 金 額 | 科 目 | 金 額 |
|---------------|-----------|---------------|-----------|
| (資産の部) | | (負債の部) | |
| 流動資産 | 1,412,788 | 流動負債 | 1,050,400 |
| 現金及び預金 | 501,148 | 業務未払金 | 152,545 |
| 受取手形 | 1,350 | 短期借入金 | 410,392 |
| 完成業務未収入金 | 516,933 | 未払法人税等 | 39,913 |
| たな卸資産 | 352,780 | 未成業務受入金 | 267,822 |
| 繰延税金資産 | 26,543 | 賞与引当金 | 43,311 |
| その他 | 15,289 | その他 | 136,416 |
| 貸倒引当金 | △1,256 | 固定負債 | 2,169,372 |
| 固定資産 | 3,995,100 | 社債 | 700,000 |
| 有形固定資産 | 3,594,565 | 長期借入金 | 1,198,722 |
| 建物 | 453,036 | 退職給付引当金 | 86,394 |
| 工具器具備品 | 387,071 | 役員退職慰労引当金 | 168,636 |
| 賃貸資産 | 525,606 | その他 | 15,619 |
| 土地 | 2,205,925 | 負債合計 | 3,219,772 |
| その他 | 22,923 | (資本の部) | |
| 無形固定資産 | 13,495 | 資本金 | 479,885 |
| 投資その他の資産 | 387,039 | 資本剰余金 | 306,201 |
| 投資有価証券 | 242,291 | 資本準備金 | 306,201 |
| 繰延税金資産 | 92,662 | 利益剰余金 | 1,507,945 |
| その他 | 52,585 | 利益準備金 | 48,207 |
| 貸倒引当金 | △500 | 任意積立金 | 1,333,710 |
| 資産合計 | 5,407,889 | 中間未処分利益 | 126,027 |
| | | その他有価証券評価差額金 | 4,461 |
| | | 自己株式 | △110,376 |
| | | 資本合計 | 2,188,116 |
| | | 負債・資本合計 | 5,407,889 |

(注) 1.有形固定資産の減価償却累計額…1,066,306千円
2.担保に供している資産 流動資産及び有形固定資産…3,071,947千円
3.自己株式の数…368,000株

●個別中間損益計算書 (単位:千円)

| 科 目 | 金 額 |
|--------------|-----------|
| 売上 | 1,207,621 |
| 売上総利益 | 810,983 |
| 販売費及び一般管理費 | 396,638 |
| 営業利益 | 278,204 |
| 営業外収益 | 118,433 |
| 営業外費用 | 1,417 |
| 経常利益 | 31,883 |
| 特別利益 | 87,967 |
| 特別損失 | 449 |
| 税引前中間純利益 | 371 |
| 法人税、住民税及び事業税 | 88,045 |
| 法人税調整額 | 37,221 |
| 中間繰越利益 | 2,068 |
| 中間未処分利益 | 39,289 |
| | 48,755 |
| | 77,272 |
| | 126,027 |

(注) 1株当たりの中間純利益 (期中平均発行済株式総数により算出) …8円70銭

事業の概要 (平成17年4月20日現在)

●受注状況・販売実績

(単位:千円)

| 区 分 | 前中間連結会計期間 (自 平成15年10月21日 至 平成16年 4月20日) | | 当中間連結会計期間 (自 平成16年10月21日 至 平成17年 4月20日) | |
|-------------|---|-----------|---|-----------|
| | 受注状況 | 販売実績 | 受注状況 | 販売実績 |
| 建設コンサルタント事業 | 1,031,688 | 1,329,994 | 1,578,543 | 1,182,390 |
| その他事業 | — | 51,807 | — | 46,577 |
| 合 計 | 1,031,688 | 1,381,801 | 1,578,543 | 1,228,968 |

●営業成績および財産状況の推移

| 区 分 | 前中間連結会計期間 (自 平成15年10月21日 至 平成16年 4月20日) | 当中間連結会計期間 (自 平成16年10月21日 至 平成17年 4月20日) |
|------------|---|---|
| 売上高(千円) | 1,381,801 | 1,228,968 |
| 経常利益(千円) | 76,019 | 83,579 |
| 中間純利益(千円) | 42,162 | 44,272 |
| 1株当たり中間純利益 | 7円52銭 | 7円90銭 |
| 総資産額(千円) | 5,152,986 | 5,369,582 |

株主メモ

| | |
|-----------------------|---|
| 決算期 | 毎年10月20日 |
| 定時株主総会 | 毎年1月 |
| 基準日 | 毎年10月20日 その他必要があるときは予め公告いたします。 |
| 配当金受領 株主確定日 | 10月20日 なお、中間配当を実施するときの 株主確定日は4月20日。 |
| 1単元の株式の数 | 100株 |
| 公告掲載新聞 | 日本経済新聞 ※ (※貸借対照表に係る情報は、当社のインターネット・ホーム ページ(URLは、http://www.kitac.co.jp/)において 提供しております。) |
| 名義書換代理人 | 東京都港区芝三丁目33番1号 中央三井信託銀行株式会社 |
| 同事務取扱所 (郵便物送付先連絡先) | 東京都杉並区和泉二丁目8番4号 中央三井信託銀行株式会社 証券代行部 〒168-0063 ☎03(3323)7111(大代表) |
| 同取次所 | 中央三井信託銀行株式会社 全国各支店 日本証券代行株式会社 本店・全国各支店 |

会社概要 (平成17年4月20日現在)

| | |
|-------|--|
| 名 称 | 株式会社キタック KITAC CORPORATION |
| 設 立 | 昭和48年2月1日 |
| 資 本 金 | 4億7,988万5,200円 |
| 従業員数 | 132名 |
| 役 員 | 代表取締役社長 中山 輝 也 常務取締役 大谷 政 敬 常務取締役 小野澤 彰 男 常務取締役 鈴木 嘉 行 取締役 木野井 彰 取締役 坪川 行 雄 監査役 長原 哲 夫 監査役 安尻 利 行 |

事業所所在地

| | |
|--------|--|
| 本 社 | 〒950-0965 新潟県新潟市新光町10番地2 TEL(025)281-1111(大代表) FAX(025)281-0001 |
| 東京支店 | 〒111-0051 東京都台東区蔵前2-4-5 岩金ビル2F TEL(03)5687-1271(代) FAX(03)5687-5379 |
| 仙台支店 | 〒980-0011 宮城県仙台市青葉区上杉1-1-37 キタックビル2F TEL(022)265-1050(代) FAX(022)265-1051 |
| 北信越事業所 | 〒942-0085 新潟県上越市五智国分3121-4 TEL(025)543-9777(代) FAX(025)543-9922 |
| 佐渡事業所 | 〒952-1209 新潟県佐渡市千種丙207-1 TEL(0259)61-1666(代) FAX(0259)61-1655 |
| 山形事務所 | 〒990-2435 山形県山形市青田4-8-8 TEL(023)634-3350(代) FAX(023)634-3349 |
| 福島事務所 | 〒963-8014 福島県郡山市虎丸町6-18 橋本ビル2F TEL(024)923-5981(代) FAX(024)923-6320 |

地域メセナ —ゆとりと潤いを地域に還元—



知足美術館